



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月29日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 4752 URL http://www.showa-sys-eng.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,929	△3.7	265	0.4	270	0.6	185	0.9
2020年3月期第2四半期	3,042	0.2	264	△0.8	269	△0.6	183	△0.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	41.92	—
2020年3月期第2四半期	41.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,392	3,556	55.6
2020年3月期	6,492	3,440	53.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 3,556百万円 2020年3月期 3,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	△3.1	490	△2.1	500	△1.8	334	△2.7	75.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	4,810,000株	2020年3月期	4,810,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	385,169株	2020年3月期	385,169株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	4,424,831株	2020年3月期2Q	4,424,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に加え通商問題をめぐる緊張や地政学上のリスクにより依然として厳しい状況にあり、一部持ち直しの動きは見られるものの、感染症の動向も含め先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、AI・IoT・クラウドサービスといったデジタルトランスフォーメーション(DX)による新たなデジタルビジネスの創造や革新の動きは継続しており、また、新常态(New Normal)によるテレワークの広がりや通信インフラの環境整備等、戦略的IT投資需要についても引き続き堅調に推移いたしました。一方で先行き不透明感を背景に顧客の投資分野の選別が始まるなど予断を許さない状況が続いております。

このような環境下、当社は社員、顧客の安全・健康を優先し、顧客への安定したサービス提供を行うため、速やかにテレワーク環境の構築を実施してまいりました。その上で2年目を迎える中期経営計画「+transform」で掲げた従来からのソフトウェア開発事業、すなわち“Traditional IT Business”の維持・拡大を図りつつ、デジタルビジネスカンパニーへの成長を目指し、DX人材投資、AI等の技術研究の重点施策に対する取り組みも着実に推進しております。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,929百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益265百万円(前年同期比0.4%増)、経常利益270百万円(前年同期比0.6%増)、四半期純利益185百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、売上高2,878百万円(前年同期比3.1%減)、売上総利益485百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

② BPO事業

BPO事業は、売上高51百万円(前年同期比29.0%減)、売上総損失2百万円(前年同期は売上総利益6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ77百万円減少し、2,783百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は28百万円(前年同四半期は71百万円の獲得)となりました。

収入の主な要因は税引前四半期純利益270百万円、売上債権の減少58百万円、支出の主な要因は賞与引当金の減少111百万円、仕入債務の減少66百万円、法人税等の支払額116百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は0百万円(前年同四半期は9百万円の使用)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は105百万円(前年同四半期は106百万円の使用)となりました。これは配当金の支払によるものであります。

② 財政状態の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は5,098百万円(前事業年度末比106百万円減少)となりました。主な要因は仕掛品が28百万円増加したものの、現金及び預金が77百万円、売掛金が58百万円それぞれ減少したことによります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は1,293百万円(同6百万円増加)となりました。主な要因は投資その他の資産に含めた投資有価証券の時価評価が53百万円上昇したものの、繰延税金資産が47百万円減少したことによります。

その結果、当第2四半期会計期間末における資産合計は6,392百万円(同100百万円減少)となりました。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は731百万円(同259百万円減少)となりました。主な要因は買掛金が66百万円、未払法人税等が63百万円、賞与引当金が111百万円それぞれ減少したことによります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は2,104百万円(同42百万円増加)となりました。これは退職給付引当金が増加したことによります。

その結果、当第2四半期会計期間末における負債合計は2,835百万円(同216百万円減少)となりました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は3,556百万円(同116百万円増加)となりました。主な要因は配当金の支払106百万円による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益185百万円による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金36百万円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年5月14日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。新型コロナウイルス感染症による影響額については現在状況を注視しておりますが、状況の変化を踏まえ、修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,460,826	4,383,657
売掛金	714,226	655,478
仕掛品	10,352	38,371
その他	20,074	21,343
流動資産合計	5,205,479	5,098,851
固定資産		
有形固定資産	173,326	173,284
無形固定資産	3,332	3,332
投資その他の資産		
繰延税金資産	733,795	686,736
その他	376,950	430,241
投資その他の資産合計	1,110,746	1,116,978
固定資産合計	1,287,405	1,293,595
資産合計	6,492,884	6,392,446
負債の部		
流動負債		
買掛金	254,177	187,925
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	135,008	71,592
賞与引当金	361,280	250,219
その他	229,770	211,396
流動負債合計	990,236	731,133
固定負債		
役員退職慰労未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	2,000,965	2,043,392
固定負債合計	2,061,938	2,104,366
負債合計	3,052,174	2,835,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	2,592,058	2,671,333
自己株式	△200,688	△200,688
株主資本合計	3,575,570	3,654,845
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,518	81,479
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△134,860	△97,899
純資産合計	3,440,709	3,556,946
負債純資産合計	6,492,884	6,392,446

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,042,182	2,929,957
売上原価	2,562,724	2,446,698
売上総利益	479,457	483,258
販売費及び一般管理費	215,450	218,114
営業利益	264,006	265,144
営業外収益		
受取利息	234	217
受取配当金	3,600	3,820
受取家賃	930	930
受取手数料	399	328
雑収入	322	662
営業外収益合計	5,487	5,958
営業外費用		
支払利息	21	22
固定資産除却損	-	117
営業外費用合計	21	139
経常利益	269,472	270,963
税引前四半期純利益	269,472	270,963
法人税、住民税及び事業税	66,105	54,746
法人税等調整額	19,625	30,746
法人税等合計	85,731	85,492
四半期純利益	183,740	185,471

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	269,472	270,963
減価償却費	4,080	5,455
賞与引当金の増減額(△は減少)	△92,092	△111,061
退職給付引当金の増減額(△は減少)	50,880	42,427
受取利息及び受取配当金	△3,835	△4,037
支払利息	21	22
有形固定資産除却損	—	117
売上債権の増減額(△は増加)	46,086	58,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,754	△28,019
その他の流動資産の増減額(△は増加)	256	△1,278
仕入債務の増減額(△は減少)	△34,893	△66,252
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,714	△22,404
未払金の増減額(△は減少)	△74,580	2,152
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△17,265	△5,683
その他	27	△319
小計	153,198	140,829
利息及び配当金の受取額	3,855	4,069
利息の支払額	△43	△44
法人税等の支払額	△85,980	△116,540
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,029	28,314
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,300,000	△1,300,000
定期預金の払戻による収入	1,300,000	1,300,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,614	△110
投資有価証券の取得による支出	△967	△988
貸付けによる支出	△2,000	—
貸付金の回収による収入	1,348	1,481
差入保証金の差入による支出	△4,349	—
その他	△261	△191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,844	191
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△106,002	△105,675
財務活動によるキャッシュ・フロー	△106,002	△105,675
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△44,817	△77,168
現金及び現金同等物の期首残高	2,561,260	2,860,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,516,442	2,783,657

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。